

山中直子 (ヴァイオリン)

東京出身。自由学園幼児生活団にてピアノを始め、7歳よりヴァイオリンを鈴木共子氏に、桐朋学園子供のための音楽教室にて基礎を学ぶ。第31回全日本学生音楽コンクール中学の部、第2位入賞。東京芸術大学附属音楽高校入学、山岡耕彦氏、矢嶋佳子氏に師事、学校のオーケストラでメンデルスゾーンヴァイオリン協奏曲をソリストとして共演。東京芸術大学、同大学院修士課程では田中千香土、堀正文、浦川宜也の各氏に師事。室内楽を多く経験、芸大室内楽定期演奏会に出演。在学中は草津国際音楽アカデミー、ローザンヌ音楽アカデミー、カールフレッシュ国際弦楽アカデミーで研鑽を積む。卒業後、オーケストラ、室内楽、録音など幅広く活動。1988、1993年にソロリサイタルを開催。2006年より毎年横浜市旭区中沢小学校でコンサートを行い、市民コンサート、綾瀬市主催のヴァイオリン講座、室内楽指導など地域に根ざした音楽活動も行う。2013年ウィーン交響楽団首席ヴィオラ奏者ミュラー氏と初共演、2015、2016、2017年、ピアニスト本多昌子氏のコンサートにてエーレンフェルナー氏、ミュラー氏、富岡廉太郎氏と共演を重ねる。音楽プロデューサー中野雄氏の朝日カルチャー講座、早稲田エクステンション講座に出演。2017年2月ウィーンにて元アルバン・ベルク弦楽四重奏団のチェリスト、エルベン氏とハイドンの弦楽四重奏「ひばり」を演奏する。2019年2月「山中直子室内楽シリーズ vol. 1〜ウィーンの音楽家とともに〜」を開催、自主企画の室内楽シリーズを始める。日本弦楽指導者協会会員、後進の指導も行う。

クリストフ・エーレンフェルナー

(作曲、ヴァイオリン)

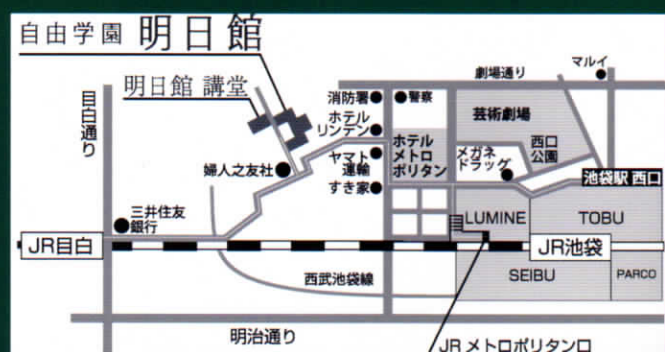
ヴァイオリニスト、作曲家、指揮者として活動。2016年から2019年までノルトハウゼン歌劇場(独)に招聘され、同歌劇場で指揮、ヴァイオリン演奏に加え、交響曲(第1作目)、バレエ音楽(第1作目)、オペラ(第3作目)を作曲、2019年の予定として、すでにマインフランケン歌劇場(独)、チロル・オペラフェスティバル(奥)、リスト・ピエンナーレ音楽祭(独)などへの参加が決まっている。またスイス小澤征爾アカデミーの招聘作曲家でもあり、各地の音楽祭などでも活躍している。常に欧州の第一線で活動しており、ニューヨーク・タイムズ(米)など各国主要紙が高い評価を与えている。指揮者として定期的にザルツブルク・モーツアルテウム管弦楽団などに招聘されている。ウィーン楽友協会主催のユース・オーケストラ・フェスティバルの審査員に加え、大学では教鞭もとっている。2017年にはノルトハウゼン歌劇場管弦楽団、クラスノヤルスク室内管弦楽団、メキシコ・シティフィルでヴァイオリン独奏を行っている。日奥文化協会の名誉会員でもあり、彼の著作「芸術とお金」はザールブリュッケン社(独)から出版されている。

ヘルベルト・ミュラー (ヴィオラ)

1957年ウィーンに生まれる。1981年ウィーンコンセルヴァトリウム音楽大学を首席で卒業、その後ウィーン大学にてジークフリート・フューリンガー教授に師事。1980年よりウィーン交響楽団に所属、1986年より首席ソロヴィオラ奏者となる。これまでにウィーン交響楽団のコンサートにて多くの指揮者、ラファエル・ブリューベック・デ・ブルゴス、レオポルド・ハーガー、ウルフ・シルマー、ペーター・ギュルケ、ファビオ・ルイーダ、フィリップ・ジョーダンらとソリストとして共演。ポーランド、エジプト、ウクライナ、ポルトガル、スペイン、日本などでソリストとして共演、国際的に活躍している。室内楽への取り組みも熱心で、長年にわたりグリーンカ・アレンコフ・カルテットや、ウルフ・ヴァリンが首席ヴァイオリニストを務めるウィーン・コンセルティーノ室内楽団とともにトリオからオクテットまで幅広く演奏。ウィーン・コンセルティーノ室内楽団とは、オーストリア国内外の音楽祭にも参加し、ヨーロッパ各国、アメリカツアーを行った。近年ではクレス・ミュラー・スコッチ弦楽トリオ、ウィーン・東京カルテットのメンバーとして活躍、スイスと東京でCDの録音を行った。また数年前より日本で定期的に室内楽奏者、ソリストとして活動している。1992年から1994年までウィーン音楽大学にてフューリンガー教授の助手を務め、1994年から2018年までウィーン市立音楽芸術大学の教授を務める。マスターコース、グスタフ・マーラー・ユースオーケストラのヴィオラ奏者たちの指導も度々行っている。

富岡廉太郎 (チェロ)

1986年札幌市出身。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学を経て、パーゼル音楽院MASPを修了。チェロを上原与四郎氏、毛利伯郎氏、弦楽四重奏をRainer Schmidt氏(ハーゲン四重奏団)に師事。2006年ウェールズ弦楽四重奏団を創立。2008年ミュンヘンARD国際音楽コンクールクアルテット部門で、日本人のみで結成されるクアルテットとしては、東京クアルテット以来38年ぶりの3位入賞を果たす。2010年京都青山音楽賞受賞。2011年パーゼルオーケストラ協会(BOG)コンクールにて"ex aequo"賞受賞。2011年第7回大阪国際室内楽コンクール弦楽四重奏部門第3位。2012年ドイツ・シュヴェツィンゲン音楽祭に出演、またその模様が南西ドイツ放送(SWR)ラジオにて放送される。2014年6月から2017年3月まで、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団客員首席チェロ奏者を務める。2017年11月より、読売日本交響楽団首席チェロ奏者。



JR池袋駅メトロポリタン口より徒歩5分

JR目白駅より徒歩7分

当館に駐車場はございません。

〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-31-3

Tel. 03-3971-7535

<https://jiyu.jp>